

米国環境保護庁
ワシントン、D.C.20460

大気放射局

2014年8月12日

ENERGY STAR コンピュータパートナーもしくは関係者各位

米国環境保護庁(EPA)は、ENERGY STAR プログラム要件バージョン 6.1 最終版を提示する。EPA は、本改訂版に対し多大のご尽力と時間を割いて頂いた関係者各位に感謝する。**バージョン 6.1 要件は 2014年9月10日付けで発効となる。**本レターでは新しい要件の要点を説明する。

バージョン 6.1 プログラム要件では、コンピュータプログラムの範囲を拡大し、2つの新しい製品タイプ；スレート/タブレットコンピュータ及び携帯用オールインワンコンピュータを追加し、ノートブックコンピュータの新しいサブタイプとしてツインワンノートブックを追加した。上記の二つの新しい製品タイプに対しては、消費電力マネジメント及びエネルギー効率基準を追加したが、ツインワンノートブックに対しては、現行のバージョン 6.0 ノートブックコンピュータ要件を適用する。

これらの製品に ENERGY STAR ラベルを適用することにより、EPA は、高効率コンピュータの選択肢を追認し、消費者がエネルギーへの支払い額を減らし、温室ガス放出量を減らす助けをする。コンピュータ市場は 2009年及び 2010年に最初の消費者向けタブレット(consumer-facing tablets)を導入以来劇的な転換を遂げた。長い間、デスクトップコンピュータ及びラップトップコンピュータが個人用にも業務用にも使われてきたが、今や、より小型で、携帯可能なデバイスに取って代わられている。これらの製品を ENERGY STAR プログラムに加えることで、これらのエネルギー効率化コンピュータ製品を購入し易くなる。ENERGY STAR 製品試験データも、これらの製品のエネルギー効率化をより良く理解したいと考える政策立案者及び第三者に対し、価値のある情報となる。

EPA は、仕様書最終草稿に寄せられたコメントを踏まえて、ツインワンノートブック及び携帯用オールインワンコンピュータに対する定義を明確化することも含め、本仕様書最終版で微少な修正を行った。

EPA は、貴方がエネルギー効率化コンピュータを認証し、市場に出す際に協力していきたい。もし本仕様書もしくはパートナーシップ・プロセスに関し質問もしくは懸念事項がある場合には、私 (Meyers.Robert@epa.gov 又は 202-343-9923)、もしくは ICF International の John Clinger (John.Clinger@icfi.com 又は 215-967-9407) に連絡のこと。試験方法に関する質問は、DOE の Jeremy Dommu (Jeremy.Dommy@ee.doe.gov 又は 202-586-9870) に連絡のこと。

ENERGY STAR への継続的な支援に感謝する。

Robert Meyers

製品マネジャー、ENERGY STAR コンピュータ担当